

# 731部隊の細菌戦と日本の戦争責任問題

～戦後 80 年を前に・問われる私たちの戦争認識～

**講師：森正孝さん**（「侵略」上映委員会代表）

昨年、哈爾濱と上海の大学で講義した森正孝さんから、今、中国の若者は日本軍の侵略戦争・歴史認識をどのように受け止めているのか、また、27年ぶりに訪れた寧波で細菌戦被害者と交流、被害者たちの今の状況などを話していただきます。

両国間の関係が正常とは言えない状況の中で、特に若い世代の日中相互の理解、民間交流には何が必要なのか、また、不戦平和学の構築のためには、何が必要なのか、ともに考えてみたいと思います。

皆様の積極的なご参加をお待ちしています。



## 【森正孝さんプロフィール】

黒龍江外国語学院特任教授 / 哈爾濱市社会科学院 731 研究所客員研究員 / 静岡大学平和学講師 / 映画「侵略」上映委員会代表 / 戦争をさせない 1000 人委員会静岡代表 / 元「日本軍による細菌戦の歴史事実を明らかにする会」事務局長・代表委員

### ◆著書・共著:

『中国侵略と 731 部隊の細菌戦』『細菌戦が中国人民にもたらしたもの』『いま伝えたい細菌戦のはなし』等。他『こどもがききました。日本は朝鮮になにをしたの』『こどもがききました。日本は中国になにをしたの』など次世代へ語り継ぐための小冊子発行。

### ◆1980 年代から日本の侵略戦争を追究:

南京大虐殺、偽満州国の犯罪を調査記録。85年に哈爾濱 731 部隊・北京 1855 部隊・南京 1644 部隊を現地調査。91年、日本人として初めて義烏市崇山村、寧波、衢州、金華、江山、玉山等の被害現地を調査。記録映画『語られなかった戦争侵略パート 5・細菌戦部隊 731』『同パート 6 細菌戦被害の人々』に。1997年細菌戦被害者裁判の発起人。

★日時: 8月10日(土) 13時30分～17時(13:15開場)

※13時30分～『侵略パート6 細菌戦被害の人々』上映(60分)

★会場: 東京中野区産業振興センター・大会議室

交通: JR中央・総武線「中野駅」南口下車 徒歩5分

中野区中野2-13-14 (南口改札を左、線路沿い新宿方面に右のコンビニ角右折、50m先の建物)

参加・資料代: 800円

原発(原爆)731部隊 毒ガス問題を追究する

主催&問合せ: ABC 企画委員会 代表: 田中寛 (大東文化大学名誉教授)

〒187-0031 小平市小川東町 2-4-814 電話/FAX: 042(344) 1430 /080-5655-3354 <http://abckikaku.web.fc2.com>